

# みんきょう便り

「みんきょう」とは、民生児童委員協議会の略です

## 災予防週間『高齢者宅防火診断』(4月7日)

間方地区の一人暮らし世帯の方にご協力いただき、防火診断指導が行われました。会津坂下消防署三島出張所からは火の点検、東北電力は家の外からの配線・漏電の点検、会津署三島駐在所からは夜道の安全の為に反射材の活用や、なす詐欺についての注意喚起がありました。



今回は、台所・ストーブなどの火気使用場所の点検も行い、いづれも問題ないと診断され安心されていました。一人暮らしに限らず、「三島町から火災を出さない」を合言葉に、全世帯で点検をしましょう。関係機関の皆さん、協力いただいた地域の皆さんありがとうございました。



報告者：長郷 和雄（間方・浅岐地区担当）

## 児童委員視察研修（6月21日）

多くで双葉町にある「東日本大震災・原子力承館」に行きました。災害前にも行った地区で初めての場所でした。災害の記録と教訓を集めた未来へ継承のための施設で、当たり前のように過ごしているのが災害によって一変し奪い去られていた現状を映像と展示物を見て心が痛みまし



## 一斉訪問活動 (5月12日)



毎年5月12日は民生児童委員の日ということで、担当地区12軒ほど訪問しました。一部留守宅もありましたが後日訪問してお話ししました。皆さん元気でお変わりない様子で安心しました。これから暑い日が続くので体調に十分気を付け、水分を多めに摂るようにお話しし、チラシなどをお配りしてきました。何かありましたらお気軽にお声掛けください。

報告者：小島 英子  
(荒屋敷・桑原・中平地区担当)



以上経つ現在も、まだ3万人以上の人が避難している現地では、

# 令和4年度 三島町民生児童委員協議会 事業報告

①定例会 原則毎月第1木曜日開催  
活動報告・協議事項  
地区内の課題及びケース検討  
今後の予定など

②役員会（4月・12月・2月）  
監査会（4月）

③広報委員会（6月・11月・2月）

④研修、意見交換など

自主研修	3回
小グループ意見交換会	3回
DVD視聴研修	1回
研修会	5回
視察研修	1回

⑤調査活動

- ・福祉票、緊急連絡カードの整備
- ・災害時要支援者カードの作成
- ・福祉マップの整備
- ・防火診断対象世帯
- ・除雪援護費助成対象世帯調査
- ・歳末たすけあい援護世帯対象者調査
- ・冬期間留守世帯調査
- ・除雪時要注意世帯調査

⑥相談活動 心配ごと相談所の運営協力

⑦見守り・一斉訪問活動（5月・10月・2月）

⑧みんきょう便りの発行（7月・12月・3月）

⑨その他の活動

- ・地域ふれあいサロン開催支援、協力
- ・児童福祉週間小中学校、保育所訪問
- ・社会を明るくする運動への協力
- ・老人クラブ「大谷寿老会」との交流会
- ・歳末たすけあい募金活動の協力
- ・福島県民生児童委員協議会理事会・評議員会
- ・会津地方民生児童委員会長連絡会総会・役員会
- ・社会福祉協議会への事業協力
- ・町、学校、保育所事業への協力
- ・町老人クラブ連合会への協力
- ・町戦没者遺族会事業への協力
- ・保護司会への協力



## 主任児童委員活動報告「小学校・中学校・保育所訪問」5月29日

主任児童委員をはじめ、会長・副会長など6名で訪問し、各教室・体育館での授業風景の見学や校長先生との談話の時間もいただきました。学校の教育方針や地域性を大切にされた指導内容には、小規模の特性を活かした、個々の主体性を大切にされた手厚い指導により、子どもたちが表情豊かに積極的な学校生活を送っているのが見て取れました。

又、保育所、小中学校の縦のつながりや、保護者・行政との密な連携により、子どもの自主的な問題解決能力や互いに刺激し合うことで学力向上につながっているとのことでした。廊下の壁一面に、個性的で独創性あふれる展示物や作品も、貼り出されていました。

近年、部活動の地域移行などが推し進められ、町村を越えての活動も始まっているという話もありました。願わくば、全ての児童が豊かな教育と沢山の機会が受けられますように願います。



報告者：佐久間 絹江（主任児童委員）

### 【編集後記】

～晴れても雨でも曇っても～  
皆さん、つつがなくお過ごしでしょうか。  
取り立てて何事もない一日、何よりのひと時かもしれませんね。  
これから夏本番で暑い日が続きます。熱中症対策は忘れずに熱中症は室内にいても油断大敵です。こまめに水分・塩分をとり、エアコンや扇風機を活用してこの夏を乗り切りましょう 五十嵐 宏子（高清水・小山・名入地区担当）

